



西大和学園補習校 口ミタ校舎 幼稚園 年中
2019年11月2日(土)

先月5日に前期が終了し、19日より後期が始まりました。成績表を受け取る小学生とは違い、大きな区切りではないような感じもしますが、園生活半分を折り返した大切な時期です。すみれぐみとして過ごすことができる日も残り15回ほど。後期も子どもたちが有意義な園生活を送れるよう、私たちも一緒になって学び、遊び、楽しく過ごしていきたいと思えます。

ご家庭でのご協力に感謝いたします。引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。

「僕、私の一番好きなこと」

先月「今、一番好きなこと(夢中なこと)」を自分で考え、文字(ひらがな)と絵でかきました。最初の週は、考えて文にして書き、翌週は文にしたことを絵で描きました。みんなそれぞれに好きなことを考え上手に書いていましたよ♪また子どもたちに新しい言葉を知ってもらう意味も含め、「夢中」という言葉を使いました。最初に夢中という言葉伝えると、「どういう意味?」というお友だちが多かったので、言葉を知ることに関しても良い課題になったかと思えます。お友だち同士で、「○○ちゃんはプールが好きなんだって!」「絵が上手に描けているね!」等の会話も見られ、楽しく学び、更にお友だちとの交流も楽しめたようです。みんなの作品はすみれ組外廊下の壁に飾ってありますのでお時間があるときにご覧になってみてください

ハロウィンおばけ製作

ハロウィンに向けおばけ製作を2週に分けて行いました。1週目に見本を見せると、目をキラキラさせて「いつつくるの?!いま?!」と作ることを楽しみにしていたすみれ組のお友だち♪1週目は、両手で手形をとりました。オレンジと紫の絵の具を用意し、どちらの色がいいか、もしくは片手ずつ違う色がいいか一人一人に聞きながら手形とりを行うと、「くすぐったい~!! (≧▽≦)」「全然くすぐったくないよ~(・▽・)」と絵の具を手に塗る感触も楽しんでいるようでした。そして2週目は、おばけの形に画用紙を切り、好きな色の帽子を貼り、黒と赤の画用紙で目と口を好きなように切り、お化けの顔を作りました。見本は黒目2個、赤い口1つでしたが、発想力豊かな子どもたちは、赤い目にしたり、「お目めは1つ/3つ/たくさんあってもいい?!」など、どんどんオリジナルなアイデアを出して素敵なおばけが完成していました♪見本にとらわれずに自分たちで考え、楽しんで作っている様子が見られていました。

お願ひ

・毎週の「親子宿題」ですが、担任へ提出する前に必ずサイン・または花丸を付けてください。お子様の頑張りにつながります。また、ワークブックの宿題の際は、花丸をしていただいた後にお子様と一緒に付属のシールを貼ってください。ご協力をよろしくお願ひいたします。